



令和6年度 飯塚市立伊岐須小学校通信
いぎすだより

＜学校目標＞未来を拓く基礎となる「かしこく」「やさしく」「たくましい」児童の育成

令和6年10月11日

第4号

児童数 468名

校長 桂 芳州

いよいよ、明日は体育発表会です！

9月17日から、体育発表会への練習が始まり、4週間が過ぎました。最初の1週間は、まだまだ夏の暑さが残る中でもあり、十分な練習ができませんでした。しかし、2週目以降は、暑さもいくぶん穏やかになり、10月12日の体育発表会本番に向けて各学年が練習を続けてきました。

第1回目の全体練習で、子ども達には、B・T・Sを意識して練習してほしいと話しました。B・T・Sの「B」は、「Beauty」つまり、「美しさ」、「T」は、「Team」つまり、「共通の目的を持ち、協力して活動すること」、「S」は、「Speed」つまり、「行動を速くすること」です。この3つを意識して練習に取り組めば、素晴らしい体育発表会になると話しました。各学級でも担任から子供たちに繰り返し伝えてもらい練習に取り組んでもらいました。

10月9日(水)には、小体育発表会が行われました。体育発表会本番に向けて、開会式から閉会式まで、通して練習をしました。5・6年生は、自分たちの競技だけでなく、体育発表会の系の動きの確認する場でもありました。児童会をはじめ、委員会ごとに割り振られている系の仕事について、ほとんどの5・6年生が、自分の役割を果たして行動することができていました。また、走競技を中心に実際に演技を行いました。どの学年も一生懸命に演技する姿が見られました。小体育発表会を行うことで、改善すべき点を明らかにすることができ、明日の体育発表会本番ではより良い姿を保護者や地域の方々にお見せすることができると信じています。

さて、明日は、体育発表会本番です。児童会では、「繋げ(つなげ) ～468人の想いをのせて～」というスローガンを掲げて取り組んできました。伊岐須小全員の心がつながる体育発表会になればと思っています。練習の成果を出して、一生懸命にがんばる子ども達にどうぞ温かい声援を送っていただきますようお願いいたします。

体育発表会参観に関するお願い

保護者の皆様に、体育発表会の参観に関して、お願いがあります。今年もお子様の演技が見やすく写真や動画の撮影がしやすいように演技学年撮影エリアを本部テント両横に設けております。(詳しくは、体育発表会のプログラム裏面をご覧ください)この演技学年撮影エリアは、そのネーミングの通り、ご自分のお子様の演技の際、撮影するためのエリアになります。そのため、演技が終わったら、退出するようになっていきます。しかし、昨年は、ご自分のお子様の演技が終わっても演技学年撮影エリアから移動されない保護者の方がいらっしゃいました。本年度は、演技学年撮影観覧エリアでの参観につきましては、ルールを守っての参観をお願いいたします。

また、どの学年の児童も今まで一生懸命に練習してきました。ご自分のお子様が在籍する学年以外の子供達への声援も重ねてお願いいたします。

最後になりますが、体育発表会終了後は、テント等の片付けを行います。児童の熱中症防止のためにたくさんのテントを設置しております。職員や高学年の児童を中心に片付けを行いますが、もし、お時間がございましたらテント等の片付けへのご協力をお願いいたします。

日	曜	10月の学校行事
1	火	PTAあいさつ運動5年 第3回全体練習②
2	水	係会⑥
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	小体育発表会①～③ 下校 13:30
9	水	係会⑥
10	木	PTAあいさつ運動5年
11	金	
12	土	体育発表会 開会8:50～11:50 下校14:30
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	振替休日
16	水	体育発表会予備日
17	木	オンライン英会話6年 ALT3・4年
18	金	PTAあいさつ運動5年
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	オンライン英会話 5年
23	水	5年見学旅行 クラブ活動⑥
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	学校開放日
30	水	
31	木	
【11月の主な行事予定】 8日(金)秋の遠足 20日(水)クラブ活動 22日(金)避難訓練		

■お知らせ■

ホームページ(HP)でも、様々な情報を発信していますので、ぜひご覧ください。



COFFEE BREAK 二瀬中定期演奏会、文化発表会に参加しました!

9月22日(日)に二瀬中学校吹奏楽部の定期演奏会がイヅカコスモスコモン中ホールで行われました。また、今日、10月11日(金)、二瀬中学校で文化発表会が行われ、合唱コンクールを参観しました。

どちらも伊岐須小を卒業した子ども達が頑張っている姿を見ることができてうれしく思いました。合奏も合唱も、互いの気持ちを合わせなければいい演奏、いい歌にはなりません。気持ちを合わせて演奏や合唱をする成長した子供たちの姿を見ることができた会でした。